

## 令和七年度 予算要望書を 市長へ提出!!

現在、原油価格の上昇、円安、物価高騰のなどが家計や事業活動に深刻な影響を与えています。更に、近年は想定を超える自然災害が発生しています。防災・減災の対策強化と共に、経済対策や少子高齢化施策に対する拡充が求められています。公明党市議団(酒巻宗一団長)は、現状を踏まえ、党の基本理念である「平和」「福祉」「教育」「環境」を柱とした市民が安全で安心して暮らせる街づくりの市政運営を求め、木津雅晟市長に対し、令和7年度予算編成にあたり諸施策に関する要望書を提出致しました。



左から鳴海・鈴木・酒巻・木津市長・佐藤・西村

### 物価高騰対策の緊急要望書提出!!

昨年12月26日、木津雅晟市長に対し、「重点支援地方交付金の活用に関する緊急要望書」を提出しました。政府が「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を閣議決定し、各地域の実情に合わせて支援策を進めることができる重点支援地方交付金の予算が盛り込まれました。本市としても、この交付金を効果的に且つ迅速に活用するよう要請。具体的には、低所得者世帯への給付金をできる限り速やかに行うことや、市民及び市内中小事業者の支援、地域を犯罪から守る防犯カメラ等の設置補助などを要望しました。

### ■ 主な要望内容

- ① 子育てしやすいまちづくり  
妊産婦の支援や子どもの育成環境整備等
- ② 安心・安全のまちづくり  
インフラ整備や防犯・防災によるレジリエンスの強化等
- ③ 誰もが教育を受けられるまちづくり  
障がいやジェンダーに配慮した教育環境の整備等
- ④ 安心して住み続けられるまちづくり  
認知症対策や介護予防施策の推進等
- ⑤ 多様な生き方を尊重するまちづくり  
若者や女性、外国籍の人など、誰もが生き生きと暮らすための環境整備等
- ⑥ 活気のあるまちづくり  
商工業、農業の活性化やシティープロモーション推進等

### 瑞沼学校給食センター「さとっ子スマイルキッチン」が完成!

市内中学校8校分の学校給食を提供する施設として、老朽化した岩野木学校給食センターに代わり、新たに瑞沼学校給食センター「さとっ子スマイルキッチン」が完成しました。本市で初めてとなる炊飯室及びアレルギー対応室や、食育について学べる見学通路・展示スペース・研修室兼食堂を設置しています。災害時には、北部の地区防災拠点となる瑞沼市民センターと連携して、移動式回転窯での炊き出しが可能です。本年度3学期から稼働開始しました。



### 窓口に自動翻訳システムを設置!

外国人来庁者との円滑なコミュニケーションを実現するため、『窓口設置型自動翻訳システム』が設置されました。話した言語を瞬時に翻訳し、透明なスクリーンに文字として表示されます。設置場所は、市役所(市民課・国保年金課・ふくし総合支援課)・希望の郷交流センター出張所の各窓口で、32の言語に対応します。



### トイレトレーラーを導入しました!

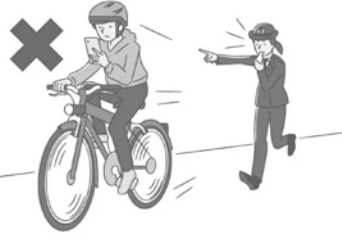
災害時に断水などの影響により避難所等でトイレが使用できなくなることに備えるため、トイレトレーラーを導入いたしました。市内の高校生の公募により可愛いラッピングを施しました。普段は、イベント等での活用も検討しています。



# 12月定例議会の一般質問要旨

## 交通事故対策の強化を!

三郷市内で交通死亡事故が多発しており、県が交通死亡事故多発警報を発令しました。また昨年11月、改正道路交通法が施行され、自転車走行中の携帯電話使用(ながらスマホ)の罰則が強化、自転車の酒気帯び運転の罰則が新設されました。市民に新たな交通ルールを周知し、交通安全に対する意識啓発を図るなど、交通事故対策を強化することについて質問しました。



## マイナ保険証の利用促進を!

今後、従来の健康保険証は発行されず、マイナンバーカードに保険証機能を持たせた「マイナ保険証」に移行します。マイナ保険証を利用すると、受付が簡易、高額療養費制度の手続きが不要、確定申告の医療費控除申請が簡略、さらに、患者の健康・医療データに基づき質の高い医療を受けられるなど多くのメリットがあります。丁寧に情報発信し、マイナ保険証の利用促進を図ることについて質問しました。



## 防犯カメラによる犯罪抑止と「わんわんパトロール」への協力について

全国を騒がす強盗犯罪に市民が不安を感じています。頻発する犯罪に対して犯罪抑止の効果として防犯カメラへのニーズは高まっていますが、設置に対しての市の取組を聞きました。また、「わんわんパトロール」が全国で広まっています。揃いの腕章やグッズを身に付けて犬の散歩をすることで地域防犯意識の高まりが期待できます。オリジナルの可愛いグッズを配布し、「わんわんパトロール」へ協力してもらうことについて質問しました。



## 主権者教育への取組を!

文科省では「社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一員として主体的に担う力を育む主権者教育を推進(一部抜粋)」するとの指針を示しています。三郷市では、小学生のデザート選挙などを実施していますが、もっと年齢層の高い中・高校生などへのアプローチも必要と考え「青少年議会」の実施等について質問しました。



## 買い物困難地域の高齢者支援を!

コロナ過を経てネットスーパー等が充実し、配送による買い物は大変便利な時代となりました。しかし、買い物に出かけることは、高齢者の孤立や引きこもりの防止、また認知症やフレイル予防のために非常に重要です。ある自治体は「お買い物クラブ」として、生鮮食料品等の店舗から離れた地域の高齢者を、ボランティアドライバーが送迎する事業を行っていますが、三郷市における買い物困難地域の高齢者支援について質問しました。



## ホームページに「やさしい日本語」の変換機能を!

ホームページを多言語に自動翻訳する機能の他に、わかりやすい「やさしい日本語」に自動変換する機能を導入している自治体が増えてきました。埼玉県外国人住民意識調査によれば、「ゆっくり、簡単な言葉で話せる」を含めて約9割が日本語で会話できると答えています。日本語に不慣れな外国人住民にわかりやすく、また子どもや高齢者、障がい者などにも伝わりやすい「やさしい日本語」を、三郷市ホームページに導入することについて質問しました。



## 12月議会の概要

令和6年12月三郷市議会定例会が、12月2日から13日まで12日間の会期で開催されました。可決した主な議案は、次のとおりです。

- ① 道路線の廃止、変更、認定について
  - ・都市計画道路駒形線整備に伴う再編成
  - ・常磐自動車道スマートIC建設に伴う整備
- ② 地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の改正
  - ・介護保険法施行規則の改正に伴う条例の整備
- ③ 下水道条例の一部改正
  - ・下水道法施行令の改正等に伴う条例の整備
- ④ 令和6年度一般会計補正予算(第4、5号)
  - ・自主防災組織防災資機材等整備費
  - ・児童生徒用図書購入費
  - ・小中学校施設の光熱水費(燃料費高騰分)
  - ・学校給食センター賄材料費(食材高騰分)

公明党市議団



さかまき 宗一  
☎955-2772



鈴木 しんたろう  
☎958-7486



佐藤 むつろう  
☎954-1554



なるみ 和美  
☎955-7715



西村 すみえ  
☎958-8369

くらしのご相談はお気軽に!!

公職選挙法の規定により、議員の寄付行為や年賀状など時候の挨拶状は禁止されております。